

# はとり中学校＜生活の約束＞

## 生活目標

- 1 ルールを守ろう（登校時間、チャイム授業、正しい身なり）
- 2 生活環境を整えよう（清掃活動、机・ロッカーの整理整頓）
- 3 礼儀正しい行動をしよう（あいさつ、言葉づかい、身なりを整える）

## 生活の約束

◎服装 ※指定された日以外は、年間を通して夏服でも冬服でも構わない

### ○中着（肌着）について

- ・カッターシャツやポロシャツ、セーラー服の下に中着を着用する。
- ・中着の色は指定しないが華美でないものとする。極端に色が透けるようなものや、制服や体操服から大きくはみ出すようであれば同系色とする。
- ・単色のもので柄のないものとする。ワンポイントのTシャツも可とする。
- ・ハイネックやタートルネック類は禁止とする。
- ・体操服を中着として着用するのは原則禁止とする。ただし、体育の授業が1時間目にある場合に限っては、朝から体操服を着用することを認める。

### ○冬服について

- ・学生服は標準学生服を着用する。
- ・冬の学生服の下は、詰め襟やブレザーの場合は白のカッターシャツかポロシャツ、セーラー服の場合は中着を着用する。
- ・セーラー服のそではホックをとめる。はずして授業を受けるときは、教科担当の先生に許可をとる。
- ・ブレザーの上のボタンは必ず留める。

### ○夏服について

- ・白の半そで開襟シャツ、ポロシャツ、白の半そでセーラー服のいずれかを着用する。
- ・セーラー服のスカートは、冬服のものを着用する。

### ○その他の服装について

- ・靴下はくるぶしまでとし、色は白、黒、紺、グレー、ベージュとする。ワンポイントは認める。ワンポイントが両くるぶしにあるのも認める。
- ・カッターシャツの裾はズボンの中に入れる。ポロシャツはどちらでもよい。
- ・セーラー服のスカートは結ぶ。
- ・スカートは膝が隠れる長さにする。また、足首が隠れるような長さにもしない。
- ・ズボンの場合はベルトを着用する。色は黒か茶で、バックルの色は華美でないもの。

### ○防寒具（制服の外に着用するもの、手袋、マフラー、ネックウォーマー、コート等）

- ・時季は指定しない。
- ・中に着る防寒着の色は白、黒、紺、グレー、茶、ベージュのトレーナーやセーターやカーディガンとする。ワンポイントは可。そでなどが、制服の外から見えないようにする。学制服やブ

レザーより丈の長いものや、フードがついたものは禁止。

- セーラー服の内側に、Vネックのセーターや長そでTシャツを着用してもよい。防寒着が首回りやそでから出ないようにする。
- レギンス・タイツ・ストッキングは黒・ベージュとし、模様入りは禁止とする。タイツの場合、靴下を履いても履かなくてもよいが、体育の際には履く。いずれも体操服の場合は着用しない。着用する場合はジャージを着る。
- 上着は自分のロッカーで保管できる物で、色は黒、紺、茶、グレー、ベージュ、白の単色とする。また、コートの内側も同様とする。ワンポイントは可。前開きのファスナーは黒、紺、茶、グレー、ベージュ、白、金、銀とする。それ以外のファスナーの色はコートと同色。登下校時は、教室で着脱してもよい。
- 手袋、マフラーの使用は登下校時のみとし、校舎内では使用しない。色の指定はないが、華美でないものとする。
- マフラーの長さは規定しないが、引っかかる長さや、危険な巻き方には注意する。また、ネックウォーマーも可とする。
- 使い捨てカイロを使用してもよいが必ず持ち帰る。学校のゴミ箱に捨てたり、投げたり、破ったり、落書きしたりしないこと。また、基本的にはポケットなどにしまって管理すること。

#### ○その他

- 必ず名札をつける。
- ミサンガやピアスなどの装飾品はつけない。

#### ◎靴（くつ）

- 白色を基調とした運動靴をはく。（ひも靴を原則とし、テープで止めるものは不可とする）
- ハイカットの靴、底の厚い靴ははかない。
- かかとを踏まないようにする。

#### ◎かばん

- 学校で指定した3ウェイタイプのかばんを用いる。
- 入りきらない場合は、はとりの「補助バッグ」か「部活動のかばん」を使用する。  
（紙袋やビニール袋など、認められていない物は不可）
- 他の人のバッグと区別するために、各バッグ（部活バッグを含む）に生徒手帳サイズ以下のキーホルダーを1つまで付けてもよい。

#### ◎頭髪

- 男子は耳にかからないこと、後ろ髪がえりにかからないこと、前髪が目にかからない長さとする。アシンメトリー、モヒカンなどの一部が極端に長かったり短かったりするような奇抜な髪形は認めない。
- 女子は肩に掛かるようになったら、黒か紺か茶のゴムで結ぶ。まとめる以外の目的では、髪の毛を結ばない。髪の毛は結ぶときは、1つか2つで結ぶこと。また、髪をまとめる目的以外の三つ編みだったり、髪を編み込んだりはしないこと。前髪が目にかかるならピンで止める。アシンメトリーなどは認めない。※髪を結ぶ時は、上や横に飛び出さないようにする。
- 整髪料（ワックスやジェルやケープやマトメージュなど）を付けない。また、ヘアオイルや洗い流さないトリートメントを付けてきて、髪の毛が固まっている、束になっている、ウェット感がある場合も認めない。

- ・パーマをかけたり、カールをかけたりしない。染色・脱色はしない。

#### ◎持ち物

- ・自分の持ち物には名前を書く。
- ・授業に必要な物（トランプやボールなどの遊び道具・雑誌・マンガ・携帯電話・スマートフォン・うちわ・お菓子など）は絶対に持ってこない。
- ・学校には余分なお金を持ってこない。

#### ◎その他

- ・化粧はしない。（眉毛を細くしたり、アイプチ・まつ毛パーマ・ティント等をしたりしない）
- ・日焼け止めは、塗ったときに色が残らないものとする。トーンアップやスプレータイプは使わない。
- ・再登校する時は制服か体操服とする。

#### **登校について**

- 8時20分に教室で朝の活動が開始できるように、余裕をもって登校する。
- 登校時は必ず土間に靴を置いてから、校舎に入る。また、職員室に立ち寄る時も同じようにする。
- 決められた通学路を歩き、横断歩道を渡るなど交通ルールを守り、安全に登校する。
- 自転車通学を許可されていない生徒は歩いて登校する。
- 病気や用事などで欠席、遅刻する場合は必ず保護者から連絡をしてもらうようにする。
- 集団での遅刻はしないこと。

#### **学校についたら**

- 教室に入ったら、すみやかに用具を机の中に入れ、かばんはロッカーの中に入れる。
- 静かに朝の活動をし、1日の始まりを大切にす。
- 8:30を過ぎると遅刻となる。遅刻した場合は正門でインターホンを押してから入り、体育館横の北校舎入口から職員室へいく。職員室で「遅刻報告カード」を発行してもらい、教室へいく。

#### **授業の受け方**

- 次の授業の準備をしてから休み時間にす。
- 授業開始2分前には教室に入り、1分前には着席しているようにす。
- 次の授業が特別教室のときは、休み時間のうちに移動をすませ、チャイムを移動先で聞くようにす。  
※移動教室のときは、教室にカギをかける。
- チャイムと同時に授業を始める。
- 授業の始めと終わりのあいさつをきちんとす。
- 席を立つときは、必ず教科担任の許可を得る。
- 忘れ物は絶対にしない。もし、忘れ物をした場合は授業の始めに先生に申し出る。  
※教科書や教具の貸し借りは禁止とする。破損や紛失でトラブルになるため。
- 身体の調子が悪くなったり、トイレに行きたくなくなったりしたら教科の先生に申し出る。
- 学習用具等、許可されたもの以外は学校に置いていかない。

**授業は学校生活で一番大切なものです。真剣な態度で臨み、自分の学力を伸ばすと同時に、他事やおしゃべりで周りに迷惑をかけないようにしよう。**

#### **休み時間の過ごし方**

- 他の教室へは入室しない。
- 学年のフロアで過ごす。

※他学年のフロア（教室・廊下・土間・階段など）へは絶対に行かない！他の校舎へは、授業以外で行かない。

- 使用するトイレは、指定された場所のみ。移動教室の場合は、教科担任の指示に従う。
- 校舎内で暴れたり、鬼ごっこ等で走り回ったりしない。
- 職員室、保健室などの周辺は、会議をしていたり休息する人がいたりするので、静かにする。
- トイレは体調が悪い人も利用するので、中にたまったり騒いだりしない。

### **学校の施設について**

- 机やイス、各教室に落書きをしたり、傷を付けたりしない。
- 階段は指定された階段を使用する。
- 廊下は左側を通行する。
- 立ち入り禁止の場所には入らない。
- 公共物（ガラス、ドアなど）を壊してしまったときは、先生に申し出る。
- ごみはごみ箱へ捨てる。落ちているごみを見かけたら、拾ってごみ箱へ捨てる。気持ちよく生活できる環境を整える。
- 使った物はもとの場所に片付ける。
- 清掃活動は自分の役割に責任をもって行う。
- 職員室の入室について
  - ・かばんなどの荷物は廊下に置く。（「会議中」と書いてある場合は入室できない）
  - ・西側の扉をノックしてから入室する。
  - ・出入口で、「失礼します。〇年〇組の〇〇〇〇です。〇〇先生お願いします。」と大きな声で伝え、「失礼しました」と言い、退室する。
- 保健室の使用について
  - ・けがや病気になったら、学級担任の先生や教科担任の先生に申し出る。緊急の場合以外、各自の判断で保健室には行かない。
  - ・保健室で休むのは1時間とする。（体調が回復しない場合は早退する。）

### **昼食について**

- 昼食はスクールランチでも、弁当でもよい。弁当を忘れた場合は、できるだけ早い段階で担任の先生に伝えて、保護者の方に連絡をとって持ってきてもらうことを原則とする。
- チャイムがなったら速やかにランチの準備をする。ランチの時間は、チャイムがなるまで席について静かに過ごす。（牛乳びんの返却もチャイムが鳴ってから）
- ランチルームの時は弁当を持ってきている生徒もランチルームで昼食をとる。
- 登校時、コンビニなどで買ってくる場合は、おにぎりやパン・サンドイッチにする。ただし、コンビニなどで買ってよいのは登校時のみである。
- 昼食時に出たごみはすべて持ち帰る。
- 昼食の交換やおかずをあげる、もらうなどはしないこと。
- 飲み物はお茶か水、スポーツドリンクとする。

### **その他**

- 委員会活動や係活動、清掃活動など自分の役割に責任をもち最後までやり遂げる。
- 香料入りのリップクリームやハンドクリーム、液体やスプレータイプの制汗剤は使用してはならない。（シートタイプのものは無香料であれば可とし、ごみは持ち帰る。）
- くしはカバンの中に入れる。胸ポケットには入れない。